

令和2年度尾張旭市少年センター運営協議会について

令和3年3月19日

新型コロナウイルス感染症の拡大に伴い、尾張旭市少年センター運営協議会委員（以下「委員」という。）の健康面を考慮し、令和3年3月4日開催予定の尾張旭市少年センター運営協議会の開催に代えて、委員に議事の可否及び意見を書面で求めた。

1 令和2年度尾張旭市少年センター運営協議会議事

議事	結果	賛成
(1) 令和3年度尾張旭市少年センター活動方針（案）	原案可決	全員
(2) 令和3年度主要活動の基本的考え方（案）	原案可決	全員
(3) 令和3年度少年センター事業計画（案）	原案可決	全員

2 議事に対する意見

- (1) 令和3年度尾張旭市少年センター活動方針（案）
 - ・ 尾張旭市子ども・若者支援地域協議会設置とは具体的にどのようなものか、またの機会に説明してほしい。
 - ・ 若者達に人として心のやすらぎを知ってもらえるように願う。
- (2) 令和3年度主要活動の基本的考え方（案）
 - ・ 相談活動は、子育て支援（幼保）、教育研究室（小中）、福祉課（要支援者）、少年センター（一般）との連携がシームレスに出来ないだろうか。
 - ・ コロナ禍で不登校やひきこもりが増加してきている。また、ネットトラブルも増えている感じがする。対策を考えたい。
 - ・ 「5 子ども・若者相談支援活動について」、人は人とのコミュニケーションで明るい道筋が見えると思うので、もっと相談支援に力を入れてほしい。
- (3) 令和3年度少年センター事業計画（案）
 - ・ 地域のおじさん・おばさん運動（あいさつ運動）を増やしたほうがよいと思う。
 - ・ 3支部合同の地域協力員地区集会で、小中学校近況報告が適切に実施できるか心配である。
 - ・ 相談事業は広報を活用してもっと情報発信してはどうか。
 - ・ 夜11時近くに塾から自転車で帰宅する中学生の夜道が気がかりである。少年センター活動とは少し異なるが、明るい夜道にして無事子ども達の家までを見守りができたらよいと思う。